

調光技術資料

DSP-5100CSL

(株) **S**YSTEM・**P**LANNER
システム プランナー

- 本社 〒261-0026 千葉県千葉市美浜区幕張西 1 丁目 24 番 1 号
TEL 043-273-8112 FAX 043-273-8119
- 支社 〒001-0915 北海道札幌市北区新琴似 1 条 5 丁目 6 番 16 号
TEL 011-764-8398

DSP-5100CSL 技術資料

これまで照明の調光は一般に制御が困難で取扱いが容易ではありませんでした。しかし現状は照明制御があらゆる方面で使用されるようになり、取扱いの簡便性が求められています。

このような要求を満たすべく、このほどメモリー調光卓を開発致しました。なお、出力信号には、汎用性が高く、2芯シールド線1本で制御が可能な、DMX-512を採用しております。

本調光卓は、メモリー卓とシーン再生卓の2つのユニットから構成されており、最大32のシーンを記憶することができます。

メモリー卓では、シーンの書込み・修正・消去を、簡単な操作で行なうことができ、また、シーンが切り替わる際のスピードを設定することができます。

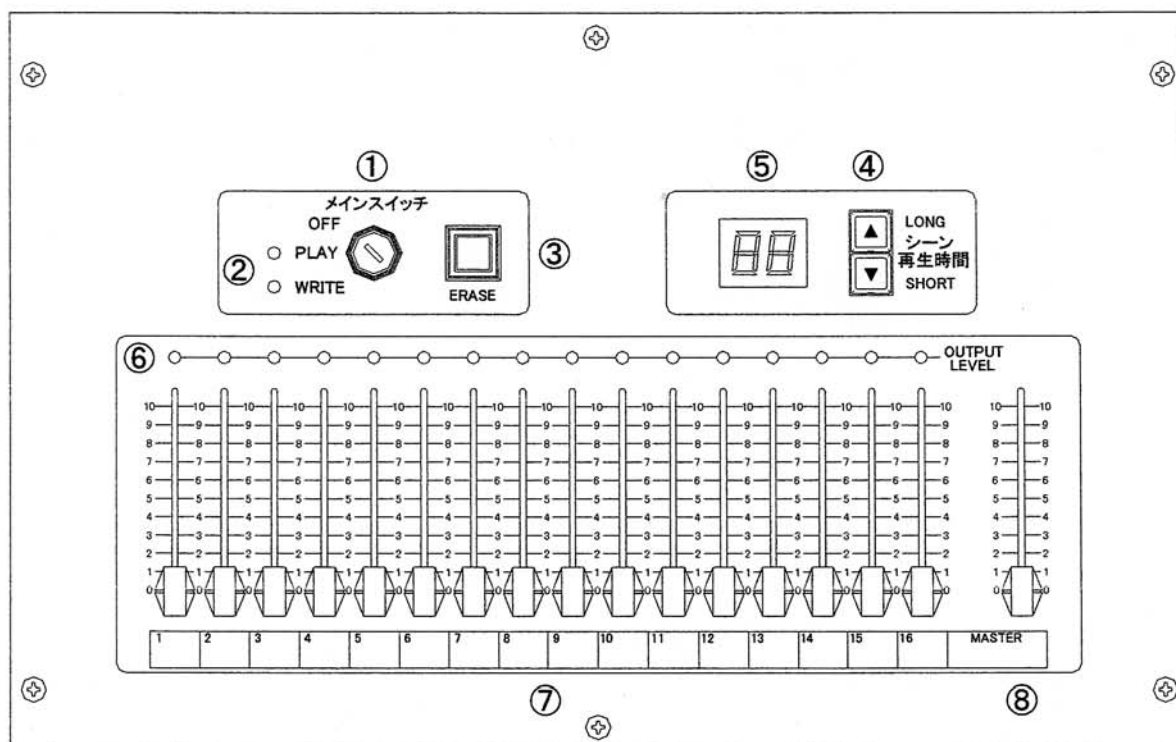
シーン再生卓では、32のシーンに対応したスイッチを押すことによって、任意のシーンを選択して切り替えるという、簡単な操作だけで調光を行なうことができます。

仕様

定格電源	AC100V 50/60Hz 30W
電源変動範囲	定格電圧の90~110%
入力	フェーダー入力:16ch マスターフェーダー入力:1ch
出力信号	シーンメモリー:32シーン DMX-512規格デジタル信号
使用温度範囲	0°C~55°C
使用湿度範囲	35~85%RH(結露なきこと)
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
外形寸法	W:380mm D:400mm H:130mm(メモリー卓) W:490mm D:176mm H:80mm(シーン再生卓)

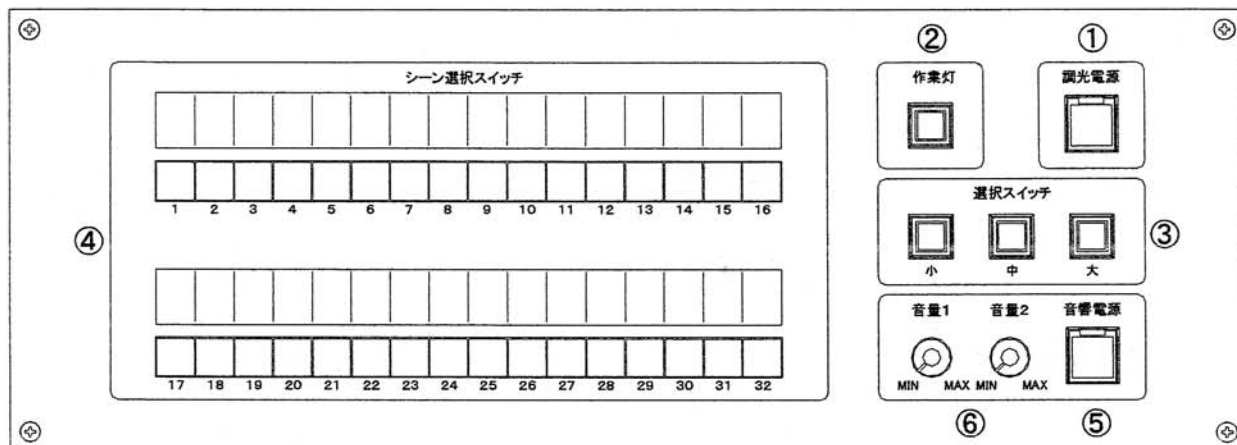
各部の名称及び機能

メモリー卓



- ① メインスイッチ 再生/書込みモード切替のキースイッチです。
- ② モード表示灯 再生/書込みモード表示のLEDです。
- ③ 消去スイッチ 書込み済のシーンメモリーを消去します。
* シーン再生卓の選択スイッチと同時に押します。
- ④ クロスタイムスイッチ クロスタイムを設定するスイッチです。
- ⑤ クロスタイム表示灯 クロスタイム(秒)を表示します。
- ⑥ モニターLED 出力状態のモニター用LEDです。
- ⑦ 個別フェーダー 個別フェーダー(16チャンネル)です。
- ⑧ マスターフェーダー マスターレベル設定用のフェーダーです。

シーン再生卓



- ① シーン再生卓電源スイッチ …… 本機の電源を入/切します。
* メモリー卓を操作する際は 切 にしなければいけません。
- ② 作業灯スイッチ …………… 電源スイッチが 切 の時に操作ができます。
- ③ 祭壇サイズ切替スイッチ …… 祭壇照明のサイズを選択します。
- ④ シーン再生スイッチ …………… 調光シーンを選択します。
* 赤:再生中 緑:書込み済 消:書込みなし を表します。
- ⑤ 音響電源スイッチ …………… 音響機器の電源リモートスイッチです。
- ⑥ 音量調整ボリューム …………… スピーカー音量の調整をします。(2系統)

操作説明

1. シーン編集操作

1) 書込み方法

- ① シーン再生卓の“調光電源スイッチ”を OFF にします。
- ② メモリー卓の“メインスイッチ”を WRITE の位置にセットします。
このときスイッチ横の 赤いLED が点灯します。
- ③ メモリー卓の“個別フェーダー”“マスターフェーダー”を操作して、設定したい明るさに調整します。
- ④ 調整が済みましたら、シーン再生卓で、希望する番号の“シーン再生スイッチ”を 3秒間 押し続けます。
スイッチランプの 緑色が4回点滅したあと緑色の点灯に変わる と完了です。
- ⑤ 上記の操作を、必要なシーンの数だけ行ないます。
書込み済みの“シーン再生スイッチ”は緑色の点灯、まだ書込みが行なわれていないスイッチは消灯になります。
- ⑥ すべての書込みが終わりましたら、“メインスイッチ”を PLAY の位置にセットします。

2) 修正方法

- ① メモリー卓の“メインスイッチ”を **WRITE** の位置にセットします。
- ② “個別フェーダー”“マスターフェーダー”を操作して、変更したい明るさに調整します。
- ③ 調整が済みましたら、シーン再生卓で、変更したい番号の“シーン再生スイッチ”を **3秒間** 押し続けます。
スイッチランプが **緑色が4回点滅したあと緑色の点灯に変わる** と完了です。

3) 消去方法

- ① メモリー卓の“メインスイッチ”を **WRITE** の位置にセットします。
- ② メモリー卓の“消去スイッチ”と、シーン再生卓の “シーン再生スイッチ”を **同時に5秒間** 押し続けます。
スイッチランプが **消灯に変わる** と完了です。

2. シーン再生操作

1) 再生方法

- ① シーンが次のシーンに移行するまでの時間を、メモリー卓の“シーン再生時間スイッチ”で、設定したい時間にセットします。
- ② メモリー卓の“メインスイッチ”を OFF にセットします。
- ③ シーン再生卓の“調光電源スイッチ”を ON にします。
- ④ シーン再生卓の“祭壇サイズ切替スイッチ”で希望するサイズを選びます。
- ⑤ 希望するシーンを選び“シーン再生スイッチ”を押します。
直前のシーンから選択したシーンに“シーン再生時間”で設定した時間で、移行します。
移行中はスイッチのランプが点滅し、切り替わるとランプは **赤色の点灯** に変わります。
- ⑥ 上記の操作を繰り返します
- ⑦ 作業が終了しましたら、シーン再生卓の“調光電源スイッチ”を OFF にします。
“調光電源スイッチ”が OFF になっている時に“作業灯スイッチ”を押すと、あらかじめ設定されている、作業灯が点灯します。